

2020年5月13日
日本貨物鉄道株式会社

新型コロナウイルスの影響と感染拡大防止対策等について (5月13日現在)

新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応として、4月7日に新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき政府より緊急事態宣言が発出され、5月4日にはその延長が発表されたところですが、現時点の当社への影響と当社の感染拡大防止対策等についてお知らせします。

1. 基本的な考え方

引き続き、当社としては、物流を担う指定公共機関として、利用運送事業者の皆さま等と協力して引き続き貨物列車の運行を確保し、社会・経済への影響を最小化するとともに、緊急物資の輸送要請を受けた時はそれを最優先とするよう、努めてまいります。
(2020年4月7日 当社ホームページ ニュースリリース)

2. 現在までのコンテナ輸送の動向 (5月11日時点)

4月以降、国内景気低迷に新型コロナウイルスの感染拡大の影響が加わり、ほとんどの品目で対前年を下回りました。5月については、ゴールデンウィークを挟んでいるため純平日(※1)は1日のみであります。これまでのところ傾向は4月と比べ大きな変化はないと考えています。しかしながら、今後、さらなる影響の拡大、長期化による世界経済や日本経済の減速に伴い、輸送量が大幅に減少することを懸念しており、引き続き動向を注視します。

(※1) 月・土・日・祝日および祝翌日を除いた平日

4月	コンテナ		車扱	
	実績	対前年※2	実績	対前年※2
	1,659千トン	89.0%	640千トン	91.6%

※2 対前年は災害補正・同曜日配列補正後の比較

3. 貨物列車の運行等

一部の列車に需要減に伴う運休が生じています。

4. その他の影響等

事業継続に必要な物品の調達について、現時点で目立った影響は出ていませんが、事態の鎮静化の遅れや調達先のリモートワークの拡大などで、納期の遅れが見込まれるため、引き続き情報収集に努めています。また工事については、事業継続への影響はないものの施工会社の作業制限や一部材料調達の遅れにより工事の延期が発生しています。

5. 感染拡大防止対策

以下のとおり対策を継続するとともに、一部では強化しています。

- ・始業点呼時等での健康状態の確認 (2月19日～)
- ・会議等の開催の見合わせ (2月27日～)
- ・在宅勤務の実施 (3月4日～、4月15日～強化)
- ・時差通勤の導入・拡大 (3月4日～)
- ・出張の原則禁止 (4月8日～)
- ・新入社員研修については、当初各地での分散開催としていたが、一部をとりやめて自宅学習等に変更し実施